

大学院リサイタルシリーズ③

# 声楽と サクソフォーンによる 秋の煌めき

2022年10月8日（土）

15：00開演（14：40開場）

洗足学園音楽大学シルバーマウンテン1階

入場無料

△新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・ マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・ 大声や対面での会話はお控えください。
- ・ 演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・ 休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- ・ 客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- ・ 出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・ 万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

主催：洗足学園音楽大学・大学院

## プログラム

### 1. 杵鞭遊 (声楽) 院2年 pf. 皆川純一

中田喜直 (1923-2000) /

たんぼぼ

むこうむこう

さくら横ちょう

高田三郎 (1913-2000) /

《パリ旅情》

I. さすらい

II. 売子

III. パリの冬

IV. 街頭の果物屋

V. 降誕節前夜

VI. 市の花屋

VII. 冬の森

VIII. すずらの祭

### 休憩

### 2. XIN ZHANG (サクソフオーン) 院1年 pf. 石田多紀乃

アンリ・トマジ (1901-1971) / 協奏曲

Henri Tomasi // Concerto

アンドレ・ウェニャン (1942-2015) / アルト・サクソフオーンのためのラプソディ

Andre Waignein // Rhapsody for alto saxophone

### 3. SHENG LIZHENG (サクソフオーン) 院1年 pf. 石田多紀乃

クロード・バスカル (1921-2017) / ソナチネ

Claude Pascal // Sonatine

クリスチャン・ローバ (b.1952) / カブキ

Chrístian Lauda // Kabuki

アンドレ・ウェニャン (1942-2015) / アルト・サクソフオーンのためのラプソディ

Andre Waignein // Rhapsody for alto saxophone

## 曲目解説

### 中田喜直(1923-2000)／たんぼぼ

中田喜直は《早春賦》で知られる音楽家、中田章（1986-1931）の息子として東京に生まれ幼い頃から北原白秋、山田耕筰らの童謡に親しんだ。

《夏の思い出》《めだかがっこう》《雪のふるまちを》など世代を超えて親しまれる歌を残し、

童謡、歌曲、抒情歌、合唱曲、ピアノ曲と幅広いジャンルにわたっており、

3000曲ほどの作品を作曲していて《たんぼぼ》は昭和22年の作品である。さわやかな春の情景描写であります、どこか無常観の漂う深みのある歌です。

蝶々がひらひらと飛んでいるかのような明るくさわやかな旋律で始まり、儂い花の命を、そしてそれに引き映した自らの命を思っています。

### 中田喜直(1923-2000)／むこうむこう

作詩の三井ふたばこ（1918-1990）は日本の童話作家、詩人である。

父とともに詩誌『ポエトロア』を発行、童話、詩集、翻訳、父の詩集の編纂などを行う。

《むこうむこう》は全てひらがなで書かれた詩です。

「むこうにあるもの」への憧れ、希望が溢れ出た曲です。

### 中田喜直(1923-2000)／さくら横ちよう

昭和37年に《マチネ・ポエティックによる四つの歌曲》として発表しました。

この《さくら横ちよう》はその中の二曲目で、加藤周一（1919-2008）の詩による歌です。

さくら横ちようは昭和37年に「マチネ・ポエティックによる四つの歌曲」として発表しました。

同じ詩には別宮貞雄（1922-2012）の曲による昭和26年発表の歌があり、両方とも傑作ですが、この中田作品の方が声楽的に歌いやすく出来ており、声楽愛好家の発表会等でよく歌われています。

満開の桜の花の中で過ぎ去った恋を思い出しており、

「春の宵、さくらが咲くと 花ばかり さくら横ちよう」

の各2行を現実とみなし、次の

「想い出す～夢のふるさと」と「会いに見るの時は～心得て花でも見よう」

の各4行を回想と空想としている。

### 高田三郎(1913-2000)／

《パリ旅情》I. さすらい II. 売子 III. パリの冬 IV. 街頭の果物屋

V. 降誕節前夜 VI. 市の花屋 VII. 冬の森 VIII. すずらんの祭

作詩の深尾須磨子（1888-1974）は与謝野晶子（1878-1942）に師事。

フランス文化に親しみ、情熱的抒情と風刺性に特色のある詩作活動をしており、

《パリ旅情》は1959年から63年の間に書かれた。

全8曲には、明暗が交互に現れる構成の歌曲集である。

《さすらい》《パリの冬》《降誕節前夜》《冬の森》に鮮明な陰影

《売子》《街頭の果物屋》《市の花屋》《すずらんの祭》で実感される陽気さ、変幻さが特徴の音楽であり、リズムカルなタッチは、楽曲の雰囲気存分に引き出す演奏です。

## アンリ・トマジ(1901-1971)／協奏曲

Henri Tomasi // Concerto

アンリ・トマジ(1901-1971)はフランスの作曲家、指揮者である。

1901年8月17日にマルセイユで生まれ、1971年1月13日にパリで亡くなった。この協奏曲の第1楽章はサクソフォーン、ピアノともに調号はついていないが、無調ではなく調性音楽である。

あえて調号ではなく臨時記号にすることで調性感を不安定にし、曲全体の雰囲気を出しているのと考ええる。

また、D・ミヨールなどが多用していた多調に影響されていたのではないかと推測できる。全体的に完全4,5度、執拗なまでのオスティナートが特徴的である。

## アンドレ・ウェニヤン(1942-2015)／

アルト・サクソフォーンのためのラプソディ

Andre Waignein // Rhapsody for alto saxophone

全曲は3つの楽章から構成され、第1楽章は10個以上の素材を使用している。演奏者の各方面の技術が強く要求され、試金石となる楽章である。第2楽章は豊かな旋律変化で華麗性と音楽性を表している。第3楽章はテンポが非常に速く、前の楽章の静けさとは著しく対比する。全曲的には作曲家の実力を見せつけ、技術も音楽性も楽しめる曲である。

(XIN ZHANG)

## クロード・パスカル(1921-2017)／ソナチネ

Claude Pascal // Sonatine

フランスの作曲家クロード・パスカル(1921-2017)は10歳でパリ音楽院に入学し、幼少時から音楽の天才的な一面を見せている。

この《ソナチネ》は1947年に、パリ音楽院サクソフォーン科の卒業試験のために作成された。

この曲は、当時パリ音楽院サクソフォーンの教授マルセルミュール氏に注目され、あるインタビューでこの曲を高く評価している。

全曲は3つのセクションに分かれ、第1セクションは連続する

付点音符と3連符を使用しており、軽快に弾むモチーフである。

それらのモチーフを使用したカデンツァを通過し、ゆっくりで美しい歌を持つ第2セクションへ続く。第3セクションは速く快活となり、細かく演奏し続ける音は緊張感を生み出し、刺激的なセクションとなっている。

## クリスチャン・ローバ(1952-)／カブキ

Christiaan Lauda // Kabuki

チュニジアに生まれた作曲家クリスチャン・ローバ(Christian Lauba)が

ソプラノサクソフォーンのために作曲した16番の練習曲です。

カブキはフランスのサクソフォーン奏者クロード・ディラング(Claude Delangle)に創作されました。この作品は東洋のモードとメロディックグリッサンドを扱っています、所要時間は6分です。曲の中では様々なサクソフォーンの現代奏法である、スラップタンギング、グリッサンド、フラットタンギングなどが使われます。

## アンドレ・ウェニヤン(1942-2015)／

### アルト・サクソフォーンのためのラプソディ

Andre Waignein // Rhapsody for alto saxophone

アンドレ・ウェニヤン(1942-2015)はベルギーの作曲家、指揮者である。

この「Rhapsody」は2010年にベルギーで開催される第5回アドルフ・サクス国際コンクールのために、「アルト・サクソフォーンとオーケストラまたはピアノのためのRhapsody」を作曲された。この作品はサクソフォーンの技術の多様性と華麗性を更なる深く追求し、より明晰的に表現するよう工夫を掛けている。

全曲は3つの楽章から構成され、第1楽章は10個以上の素材を使用しており、演奏者の各方面の技術が強く要求される楽章である。

第2楽章は豊かな旋律変化で華麗性と音楽性を表している。

第3楽章はテンポが非常に速く、前の楽章の静けさとは著しく対比する。

全曲的には作曲家の実力を見せつけ、技術も音楽性も楽しめる曲である。

(SHENG LIZHENG)

## プロフィール

### 杵鞭遊 院2年・ソプラノ

埼玉県出身。3歳よりピアノを学び、21歳より声楽を学び始める。  
東邦音楽大学ピアノ専攻で入学。大学2年で声楽専攻へ転科、東邦音楽大学声楽専攻で卒業。現在は洗足学園音楽大学院声楽専攻に在学。ピアノを小笠原裕子、金井玲子に師事。声楽を大槻孝志、柳澤涼子の各氏に師事。

### XIN ZHANG 院1年・サクソフォーン

中国上海出身。中国浙江音楽学院卒業。  
日本洗足学園音楽大学大学院在学。2022年洗足学園音楽大学大学院に入学、平野公崇に師事。

### SHENG LIZHENG 院1年・サクソフォーン

中国南京出身。中国蘇州大学音楽学院卒業。日本洗足学園音楽大学大学院在学。大学在学中、蘇州大学吹奏楽でサクソフォーンの首席として演奏をする。2022年洗足学園音楽大学大学院のコンチェルトコンクールで優勝。サクソフォーンを池上政人、本堂誠各氏に師事。